

社長川柳研究会



代表（家元） 長谷川 猛（はせがわ たけし）

幹事 中間浩一（連絡先 E-mail :knakama@sc.dcn.ne.jp）
大山ふみ子 原田泰宏

研究会設立 2008年8月

正会員数 11名（2020年9月現在） 他スポット会員

【設立の趣旨】

いつも厳しい経営環境にさらされている社長（経営者）の気持ちを川柳で表現することにより、社員とは違う社長の立場を理解し、中小企業診断士としてのスキルを磨く。

【中小企業診断士として期待される効果】

- ①経営者と共感し、信頼関係を築くことができる。
- ②言葉の感性を磨くことができる。
- ③短文によるコンセプチュアルな思考ができる。
- ④直接話しにくいことを川柳で伝えることができる。
- ⑤講演の時の「まくら」に使える。
- ⑥会話の潤滑油となる。
- ⑦脳の活性化（認知症予防）になる。

【定例会活動内容】

1. 開催頻度：隔月（年5～6回）
2. 開催場所：主に荒川区や板橋区の公共施設等
3. 時間：午後の1時間半～2時間（土曜日）
4. 年会費：1,000円（スポット参加500円）



【社長川柳研究会は こんなところ川柳】

- 「柔軟な 頭を磨く 川柳研」
- 「鬼社長 心をとかず 17字」
- 「川柳を 着にしたら 酒旨い」

オリジナル川柳トランプ



診断士川柳オリジナル クリアファイル



東京協会主催(診断士の日記念行事) 中小企業診断士川柳イベントに協力



【本年の活動実績】

- ◆6月20日（土） 「渋沢栄一翁」語録をヒントに社長川柳作句
- ◆9月12日（土） 中小企業診断士の日川柳イベント お題「ピンチ」で作句練習